



わたしたちのまちの1年を振り返る



市政の1年は、4月に始まり3月が年度末。令和6年度が間もなく終了します。今年度も多くの出来事がありました。その中でも、新しいコト始めや多くの皆さんに協力いただいたイベントなどを、歳時記としてまとめました。皆さんにとって、どんな1年でしたか？

令和6年度の施政方針
および取組はこちら▶



市HP

4月

第3次総合計画スタート

これからのまちづくりを進めるための10年間のビジョンが示され、1年目がスタートしました。

西東京市第3次基本構想・
基本計画の全文や
子ども版はこちら▶



学校給食費の完全無償化

学校給食は体験から学ぶ食育と考え、いち早く市立小・中学校の給食費を無償化しました。

5月

若者ミーティングの設置

若手職員や市に縁のある若者で構成し、若者の視点からの必要な取組や支援をまとめています。

若者への取材やさまざまなイベントなどでアンケートを行い、話を聞いた人数は215人。令和7年度から施策を検討していきます。



6月

U29チャレンジ部門 提案事業が決定

29歳以下の団体と市が協働で「西東京市の魅力アップ」「課題解決」に取り組む事業がスタート。今年度は5団体が採択され、多くの市民の方に参加・視聴していただきました。

胃がん検診に 胃内視鏡検査を 追加

これまでの胃がん検診(胃部エックス線検査)に、50歳以上対象の胃内視鏡検査を追加しました。



令和6年度
東京都広報コンクール
入賞

周知には西東京市医師会×PR
親善大使の完熟フレッシュに
ご協力いただきました！

ひばりヶ丘駅開業 100周年記念式典

開業100周年を記念して、ひばりヶ丘駅南口駅前広場にて記念式典を開催。式典には、1日駅長の小学生やPR親善大使のJUN SKY WALKER(S)が参列し、会場は大いに盛り上がりました。



7月

パリ2024 パラリンピック激励会

西東京市に縁のあるお二人が卓球競技の監督として参加されたため、渡航前に田無庁舎で激励会を行い、参加した市内の子どもたちからもエールを送りました。



パラリンピック卓球競技
車いす監督：山本恒安さん(写真右)
立位監督：森蘭美咲さん(PR親善大使)(写真左)

8月

地域防災計画の見直しが完了

近年の災害で得られた教訓や、「首都直下型地震等による東京の被害想定」の10年ぶりの見直し、上位計画(国の防災基本計画や東京都地域防災計画)の修正などを反映させ、防災強化を進めています。

9月

市報制作で子ども記者開始

子どもの感性・視点を通して、市の魅力や課題など情報を発信してもらうプロジェクトがスタート。紙面構成から取材・撮影、文章作成までの全てを担当し、読みたくなる紙面に仕上げてくれました！



柳沢中学校



保谷中学校



田無第一中学校

オレンジフェス2024を開催

9月21日の認知症の日に合わせ、第1回目となる認知症啓発イベントを開催。認知症のある人とともに、ゲームやクイズを通して、認知症や予防に対する知識・理解を広める活動を強化しています。



ロバ隊長は、
認知症
サポーターの
マスコットです

10月

スマートウェルネスシティ首長研究会に加盟

市民一人ひとりが生きがいを感じ、安心安全で豊かな生活を送る「健幸(=健康で幸せ)になれるまちづくり」のため、自治体間の連携を図る首長会に加盟し、より効果的な健康施策の推進に取り組んでいます。

子ども・若者平和ワークショップ2024開催

市内の高校生・大学生が企画運営に関わり、小・中学生と多世代で平和について考えるワークショップを開催。その成果は、市民まつりでもゲームや展示を通し、多くの方に見ていただきました。



11月

来場者9万7,000人 第21回西東京市民まつり開催



12月

西東京市民文化プラザがオープン

西東京市初の公民連携事業として市民会館跡地に開設した「ONE FOR ALL 西東京」。文化、医療、福祉、健康支援、地域交流機能が一体となった施設です。文化施設は4階、学習コーナーは1階にあります。

